

開催場所: さいたまスーパーアリーナ Mコート

試合区分: No. 106

男子準決勝

コミッショナー: 平野 彰夫

期 日: 2019(H31)年12月12日(土)

クルーチーフ: 相原 伸康

開始時間: 17:49

終了時間: 19:38

アンパイヤー: 上田 信彦、有澤 重行

千葉ジェッツ

80

20 -1st- 13  
21 -2nd- 22  
21 -3rd- 22  
18 -4th- 22  
-OT1-  
-OT2-  
-OT3-

79

アルバルク東京

千葉ジェッツ

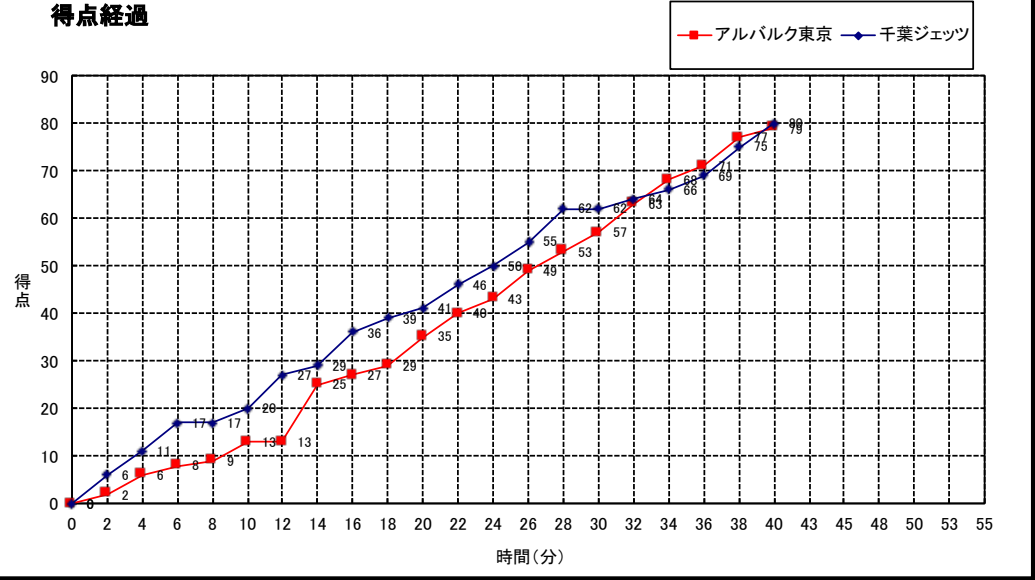
No.	S	選手名	PTS	3P FG		2P FG		FT		PF	REBOUNDS			TO	AS	ST	BS	MIN	
				M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT						
1		ジョシュ・ダンカン	9	1	3	1	3	4	4	2	1	3	4	3	2	1	0	13:54	
2*		富樫 勇樹	20	3	8	5	9	1	1	1	0	2	2	5	8	1	0	32:40	
3*		マイケル・パーカー	16	0	1	8	12	0	0	3	4	9	13	2	0	3	3	33:51	
5		田口 成浩	3	1	2	0	0	0	1	1	1	2	0	0	0	0	0	11:26	
8		大宮 宏正	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP	
10*		アキ・チェンバース	4	0	2	2	4	0	0	3	3	1	4	1	0	2	0	29:44	
11		西村 文男	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	9:59	
15		藤永 佳昭	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0:08	
21*		キャビン・エドワーズ	20	2	3	5	8	4	6	3	3	3	6	3	3	0	0	32:15	
27*		石井 謙祐	5	1	2	1	4	0	0	4	0	2	2	0	1	1	0	25:47	
31		原 修太	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP	
34		小野 龍猛	3	1	2	0	0	0	0	1	0	1	1	2	0	0	0	10:16	
HC		大野 篤史 / TEAM	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0		
合 計			80	9	24	22	40	9	11	19	13	22	35	17	14	8	3	200:00	
																		37.5%	
																			55.0%
																			81.8%

アルバルク東京

NO.	S	選手名	PTS	3P FG		2P FG		FT		PF	REBOUNDS			TO	AS	ST	BS	MIN	
				M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT						
1		小島 元基	4	0	0	2	7	0	0	2	0	1	1	1	1	3	0	16:33	
2		齋藤 拓実	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP	
3*		安藤 誓哉	9	2	4	1	8	1	2	1	2	2	4	0	2	1	0	25:49	
6		馬場 雄大	14	0	0	4	12	6	5	0	3	5	8	2	3	2	1	31:21	
7		正中 岳城	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP	
10		ザック・バランスキー	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	1	3	0	1	0	11:11	
13*		菊地 祥平	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	3:53	
15*		竹内 謙次	5	1	1	1	1	0	0	3	0	1	1	0	1	0	1	21:19	
21		平岩 玄	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP	
24*		田中 大貴	14	2	3	3	8	2	4	2	1	2	3	3	5	1	1	31:13	
31		ジャッド・ウィリアムズ	11	2	4	2	5	1	2	3	3	2	5	0	0	2	0	24:46	
32		シェンファー・アヴィ幸樹	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP	
53*		アレックス・カーク	22	0	1	8	12	6	8	2	4	11	0	0	0	0	1	33:55	
HC		ルガ・バヴィチェヴィッチ / TEAM	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	3	0	0	0	0		
合 計			79	7	14	21	53	16	24	13	17	18	35	13	12	10	4	200:00	
																			50.0%
																			39.6%
																			66.7%

PTS: ポイント  
M: 成功数  
A: 試投数  
%: シュート率  
FG: フィールドゴール  
3P: 3ポイントシュート  
2P: 2ポイントシュート  
FT: フリースロー  
F: ファウル  
OR: オフenseリバウンド  
DR: デフェenseリバウンド  
TOT: トータルリバウンド  
TO: ターンオーバー  
AS: アスist  
ST: スティール  
BS: ブロックショット  
MN: 出場時間  
S: ショット  
OT: 延長

得点経過



ゲームレポート

【総評】

2連覇中の千葉ジェッツと昨季のBリーグ王者・アルバルク東京の試合は残り1秒まで結果がわからない激戦となった。試合開始から千葉はバスがよく回り、#2富樫勇樹や#21キャビン・エドワーズなどのゴールでリードを奪う。対するA東京はバスがうまくつながらず、千葉にリードを許す展開となる。しかし、A東京もスティールからの速攻などで徐々にペースを取り戻し、点差を詰めていく。第4クォーターに入り、A東京が逆転に成功すると、そこからはシーソーゲームに。A東京の1点リードで迎えた最終版、千葉の#3マイケル・パーカーが残り0.5秒で逆転シュートを沈め、80-79と千葉が劇的な勝利を収め、3連覇まであと1勝とした。

【第1クォーター】

開始からバスがよく回り#2富樫や#21エドワーズなどが流れの中で得点していく千葉に対し、A東京は千葉のディフェンスの前にうまくバスが繋がらず、#53アレックス・カークのジャンプシュートでつなぐもあとが続かない。A東京は開始5分でわずかに6得点と苦しい展開を余儀なくされる一方、千葉は連続ゴールなどで20-13とリードして第1クォーターを終了。

【第2クォーター】

第2クォーターに入り、千葉は幸先よく#5田口成浩の3ポイントシュートで得点。対するA東京はなかなかシュートを決められない。それでも#24田中大貴のスティールから2本の速攻を決め、反撃を開始すると、#31ジャッド・ウィリアムズの3ポイントシュートなどで4点差にまで詰め寄る。しかし、千葉も#27石井謙祐の3ポイントシュートや#3マイケル・パーカーの速攻などで再び点差を広げる。A東京も#6馬場のスティールからの速攻などで食い下がり、41-35で千葉の6点リードで前半を折り返した。

【第3クォーター】

千葉は#21エドワーズが3ポイントシュートを沈めると、A東京は#24田中がジャンプシュートを決めるなど、互いにペースを握らせず譲らない展開となる。終盤、代わって入った#34小野龍猛が3ポイントシュートを決め、最大9点差まで広がるが、A東京も速攻を立て続けに決めるなど譲らず、62-57の千葉リードで最終クォーターへ。

【第4クォーター】

#15竹内の3ポイントシュートを皮切りにじりじりと点差を詰めてきたA東京が#6馬場のフリースローで逆転に成功。しかし、千葉も譲らずシーソーゲームになる。千葉は#2富樫が3ポイントシュートを決め逆転すると、A東京もすかさず#24田中が3ポイントシュートを入れ返し再逆転。残り1分7秒、A東京は#53カークがオフェンスリバウンドから得たフリースローを2本沈めて79-75とA東京が4点のリード。千葉は#21エドワーズのフリースロー、#3パーカーのレイアップで残り30秒で79-78の1点差にする。残り5秒、千葉#3パーカーがA東京#5安藤のシュートをブロックし、シュートまで持ち込む。一度は外れたものの、残り0.5秒で#3パーカーが自らオフェンスリバウンドをねじ込み、激闘に終止符を打った。最終スコアは80-79で千葉が勝利。千葉は明日、3連覇をかけて栃木ブレックスと対戦する。